



クローバーの「時×空」投資 Time×Space



クローバー・アセットマネジメント株式会社 月次レポート 2018年12月28日基準

★歴史は繰り返さないが

韻を踏む

皆様、新年あけまして
おめでとーございます。



伊豆たねころ山農園からの初日の出

今年はず支でいうと、己亥。ちょうど私が生まれた1959年が己亥でしたので、一巡したことになります。当時は皇太子のご成婚、東京オリンピックの決定、岩戸景気の真つ最中という活気のある一方で、伊勢湾台風、また大学紛争も盛んな時期でもありました。「歴史は繰り返さないが韻を踏む」という言葉の通り、2020年に東京オリンピック、2024年に大阪万博が決まるなど、当時の活気とは比べ物にならないですが、それでも日本の波動がデフレ真つただ中の時代と比べると随分と高まりつつあるのを感じます。さらに、ちょうど世界中で子供の頃に日本のアニメを見て育った世代が20、30代になっており、日本に対する理解や親しみを持つ人々が社会人として影響力を持つようになって来ています。外国人観光客の増加は、単なる偶然とは思えません。

昨年はさまざまな出来事がありました。その中で私が注目しているのは米中関係です。表面的には貿易摩擦のようですが、明らかに覇権を争う米中の新冷戦時代が始まったと言われています。それが明確に示されたのが昨年10月にペンス副大統領がハドソン研究所で行った40分以上に渡る演説で、はつきりと中国に対峙する姿勢が示されました。

さらに一見関係なさそうですが、シリアからのアメリカ軍の撤退もその意志の強さを表していると考えられます。イスラエルとの関係や中東での影響力を犠牲にし、マティス国防長官を辞任に追い込んでまで何故アメリカがシリアから撤退したか。シリアでの抗争は、実際はアメリカとロシアの代理戦争でありました。いくら世界最強のアメリカでも、中国とロシア両者を同時に敵に回すことは戦略上避けなければなりません。シリアからの撤退は、ロシアとの抗争を止め、ターゲットを中国に集中する

ための明確なアメリカの意思表示といえるでしょう。

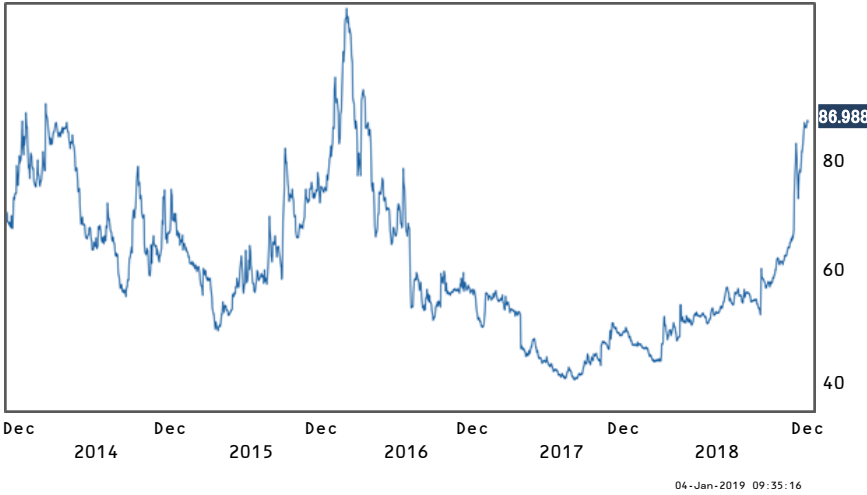
ちょうど今から30年前の1989年、11月にベルリンの壁が壊され、12月にマルタ会談で事実上、米ソの冷戦が終結しました。それから30年を経て、世界はふたたび新たな冷戦へと時代の駒を進めています。一見すると、不穏な空気が漂い始める嫌な時代の到来のような気がします。アメリカにとって日本の存在が再び大きくなって行く点は、ここでも世界における日本のプレゼンスを高めるチャンスになりそうです。

さらに長期的に見れば、日本、中国、インド、その他アジアの経済力の増大は、世界の中でアジア的な価値観を助長するでしょう。また中国に変わり、多神教であるインドが台頭する時代になれば、今まで世界を支配したユダヤ教、キリスト教、イスラム教という、砂漠で生まれた自然を人間が克服すべき敵とみなす一神教的価値観から、人間も自然の一部とみなす日本を含めた多神教的価値観が、社会や医療の世界まで大きく影響を与える時代になるでしょう。

平成元年には世界時価総額ランキング上位50社中に32社も存在した日本企業ですが、平成30年はわずかトヨタ一社が35位に入るのみとなりました。ここ30年で、世界の中の存在感をすっかり喪失してしまつた我が国ですが、ようやく日本復活のサイクルがめぐって来ています。金融市場もしばらく不安定な時期が続くかもしれませんが、長期投資家には絶好のチャンス。しっかりと世界に通用する日本企業も応援しながら、また日本人として、新しい時代の世界の模範となるような生き方を目指したいですね。本年もよろしくお願ひ致します。

多根幹雄

12月は近年まれに見る最悪の年末相場となりました。MSCIワールド・インデックス(先進国の企業株のみ)は月初来11%以上の下落し、TOPIXに至っては17%下落しました。背景には米中貿易紛争、経済指標に対する失望、昨年実施された減税の効果剥落などがあつたことは確かでしょう。しかし、年末の大幅下落は、FRBの金融政策に対するトランプ大統領の批判や、ムニューシン米財務長官と米主要銀行との流動性をめぐる協議(十分な流動性があるか銀行に確認したことが、逆に市場の不安を煽る結果になつた)などが主因と考えられます。



図表 1: 日本企業の5年ものCDS (出典: Bloomberg)

こうした一連の対応は、ほころび始めた世界金融市場と主要指標を押し下げる負のスパイラルから抜け出すための一助にはなりません。

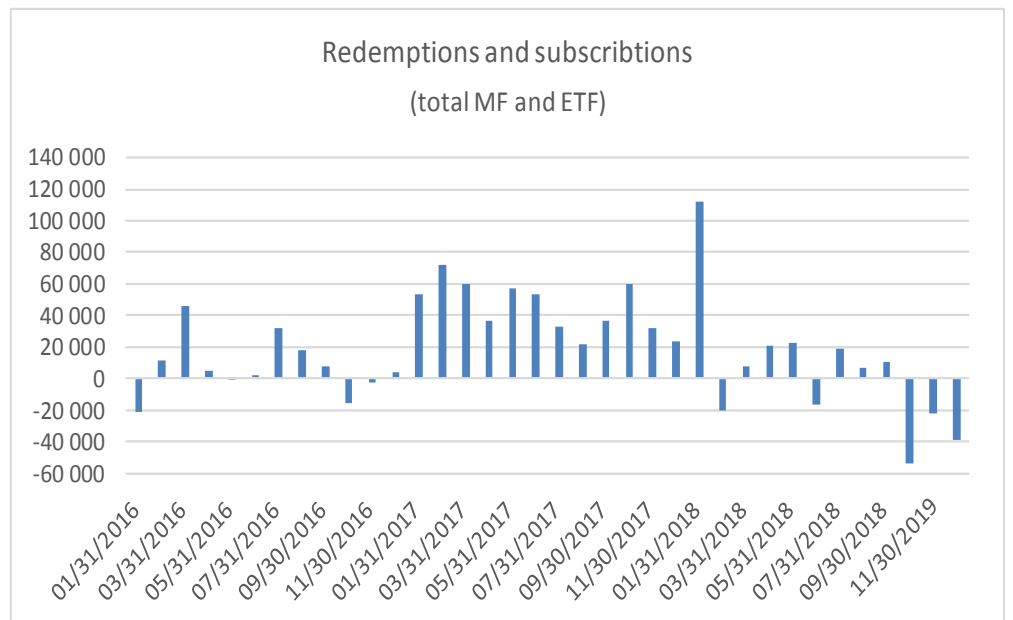
加えて、債券市場における逆イールドの発生やハイイールド債市場の継続的な悪化は、投資家心理を悪化させる要因になりました。足元でCDS(クレジット・デフォルト・スワップ)、すなわち日本企業の債券保証コストが急騰しており、市場環境の悪化が見て取れます(図表1)。これらは、すでに16.6%から12.4%に下方修正された企業収益の持続可能な成長に対する投資家の不安の表れと言えるでしょう。

株式市場に目を転じると、もう少し興味深い動きが見えます。図表2はファンド全体の株式の売買動向を示したものです。これを見ると、過去数ヶ月にわたってファンド全体が株を売り越していることがわかります。規模の大きさをらしてパニック売りと思われず。さらに興味深いのは、パッシブ系のファンドへの影響が比較的軽微であつたのに対し、このパニック的な資金の引き出しがアクティブ系のファンドに集中していた点です。

一方で、いわゆる安全資産は値動きが良かったようです。スイス・フランは、相関が高い金が資金の逃避需要で買われたにもかかわらず幾分上昇。金は年初来リターンでは依然マイナスマも、世界株式指数が15%以上下落した昨年第4四半期に7%上昇しました。

国債などの安全資産は米国の10年債利回りが3.3%をつけた後、2.7%辺りまで下がったことで債券価格が上昇。国債の動きや最近の金融市場の不安定さを考慮すると、主要国の金融政策正常化に向けた動きがトーンダウンする可能性もあると考えています。

最近の金融市場は理性的というより恐怖によ



図表 2: ファンド全体の株式売買状況

って動かされていた感があることに加え、FRBの統計によるとリスクは幾分高まってきているもののリセッションには程遠いという現状を踏まえると、今後金融市場はリバウンドすることが見込まれます。米中貿易関連でよいニュースが出てきたら、株価反転のよいきっかけになるでしょう。ただし、企業の債券市場と金融機関の貸出し姿勢の両方の悪化は引き続き懸念材料であることから、注視が必要です。

★マーケットコメント

12月の株式相場は、2018年の相場全体を表すような波乱の一月でした。

米国株式相場は、月初の米中首脳会談で、「今後貿易問題について具体的な交渉を進めてゆく、交渉期間中は追加関税を課さない」との結論で、米中貿易戦争が一時休戦ムードとなり、NYダウは大幅高となりました。

しかしその直後、カナダで、フアーウェイのCFOがイラン制裁違反で逮捕されると、報復処置として中国がカナダ人ビジネスマンを拘束。一気に緊張が高まり、米中貿易戦争の行方に暗雲が立ち込めました。そんな状況の中、米連邦準備理事会（FRB）は19日の米連邦公開市場委員会（FOMC）で予定通り3カ月ぶりの利上げを決めました。先行きの利上げシナリオは、2019年の想定ベースを従来の3回から2回に引き下げましたが、既定路線を超えないパウエル長官の判断に米国市場は大きく暴落して失望感をあらわにしました。また、トランプの過激な言動をある程度軌道修正してきたとみられるマティス国防長官退任が伝わりました。さらに、もともと上下両院のねじれ状態で不安視されているトランプ政権の政策実行能力ですが、トランプ大統領が要求するメキシコ国境の壁建設予算をめぐって与野党が対立し、連邦政府機関の一部が閉鎖されるなど、その懸念が表面化し、株価、ドル相場とも大きく下落してゆきます。

しかし、その後、年明けの通商協議に向け、中国が米国産のコメの輸入を許可するなどの歩み寄りもあり、年末にかけてマーケットは値を戻しました。

日本株式市場も、月初は米国の流れを受け、日経平均は一時300円高となるなど、いいムードでしたが、米中貿易摩擦が大きいのしかか

って、ドルが徐々に値を下げ（円高）110円を切るようになりました。注目されたソフトバンクの上場も公開価格を15%下回ることになり、さらに海外がクリスマス休暇中の12月25日には、世界的株安の影響で日経平均株価は1年3ヶ月ぶりに2万円割れ、前日比1,010円安、今年2番目の下げ幅となりました。

磯野昌彦

★磯野パティシエのおもたせシリーズ★ 『チョコレートケーキ』



- ①型にクッキングシートを敷く。切り込みを入れ、角のところに丁寧に敷くと綺麗に出来上がります。
- ②ボールにバターをいれて、泡立て器でよく練り合わせる。グラニュー糖を加え、白っぽくもったりするまで混ぜる。
- ③②に卵を混ぜる。
- ④卵黄2つ分、卵白3つ分、卵黄1つ分に別けて投入。
- ⑤ふるった粉類をゴムベラで2回に分けて加える。さつくり混ぜ合わせて、さらに、★を混ぜいれ（一部を上面に飾ったほうが豪華）、型

- ⑤生地の上をなめらかにして、数回、型ごと落して中の空気を抜く。170℃のオーブンで7分焼いたら、一度とりだし竹串で縦に筋をつけてからさらに35分焼く。（まん中に割目がとおり出来上がりが美しい）
- ⑥焼きあがったら、取り出して竹串をさして、生地がくっついてこなければ出来上がり。

チョコレートケーキの材料

- ◆長さ 24.0 cm 幅 8.0 cm 深さ 6.0 cm 大型のバウンド型
- バター（有塩） 150g あらかじめ常温に
- グラニュー糖 150g
- たまご 3個 あらかじめ常温に
- ☆薄力粉 120g
- ☆ベーキングパウダー 4g
- ☆ココアパウダー 45g
- ☆粉が均一になるようにまぜて 2回以上ふるいにかける
- ★クルミ 30g
- ★乾燥イチジク 40g (3,4日以上ラムに漬け込む)
- ★チョコチップ 適当

*上から、粉砂糖を振る、ラム酒に砂糖を入れたシロップ（アルコールを飛ばし）を全体に塗る、などいろんなアレンジが可能です。食べる直前に、チョコチップが溶ける程度にレンジで温めてもいいですよ。大学の同期に力カオ豆の輸入をやっている人がいて、大袋のココアパウダーをもらったのでそれから磯野家の定番です。そのつどいろんなアレンジを試してきました。来月のバレンタインに最適ですね。

セミナー情報やトピックスを当社公式フェイスブックに掲載しておりますので是非ご覧ください。*システム障害によりホームページが表示できない場合など、フェイイスブックに緊急対策情報を掲載する場合がございます。

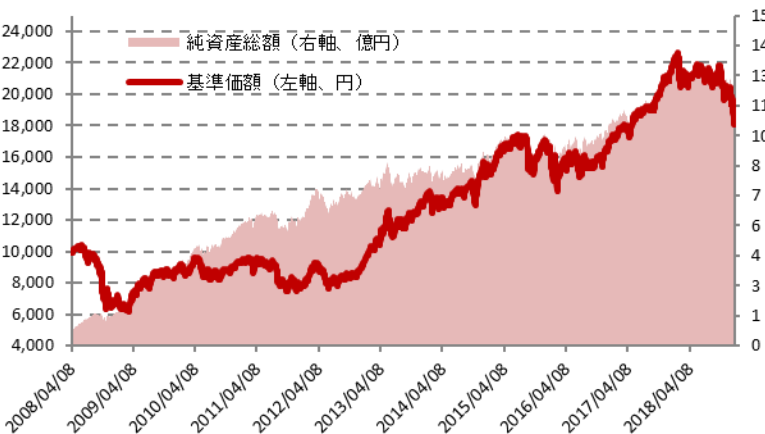
浪花おふくろファンド

じっくりどっしり長期運用

【12月の運用コメント】

下旬の世界同時株安と騒がれた時期に、コムジェスト・グロースワールドを追加購入しました。先月値を戻した中小型株ファンドが大きく値を下げ、基準価額は前月比-7.89%となりました。特に、SBIジェイリバイブの下落が響きました。いずれにしても、今後も市場の変動幅は大きく、極端な下落後のリバウンドも想定されますので、機動的に運用していきたいと思います。

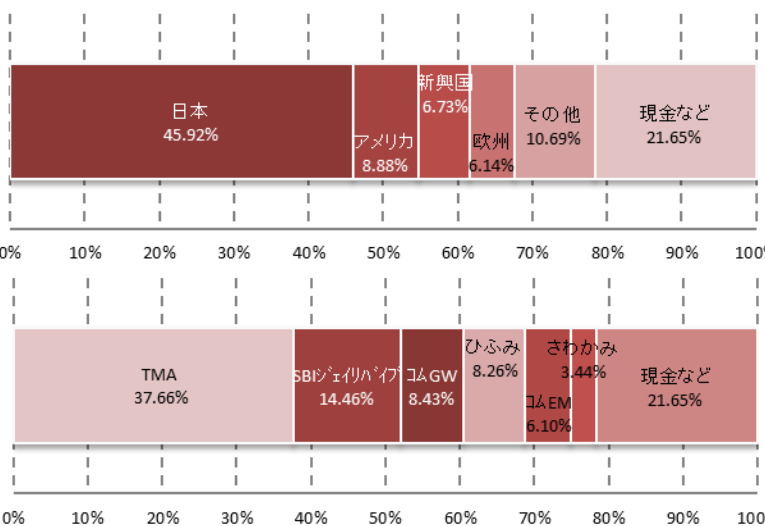
基準価額と純資産総額の推移



浪花おふくろファンド概況

基準価額	18,718円	信託期間	無期限
純資産総額	1,142百万円	決算日	毎年3月3日
設定日	2008年4月8日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全6本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-7.89%	-13.56%	-11.78%	-14.47%	12.73%	87.18%
				(複利年率)	(複利年率)
				(4.08%)	(6.02%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率0.972%(税抜き0.9%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.6±0.25%(税込/概算)
------------------	--

コモファンドおよび浪花おふくろファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。

設定・運用・販売はクローバー・アセットマネジメント株式会社/金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2727号
※比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

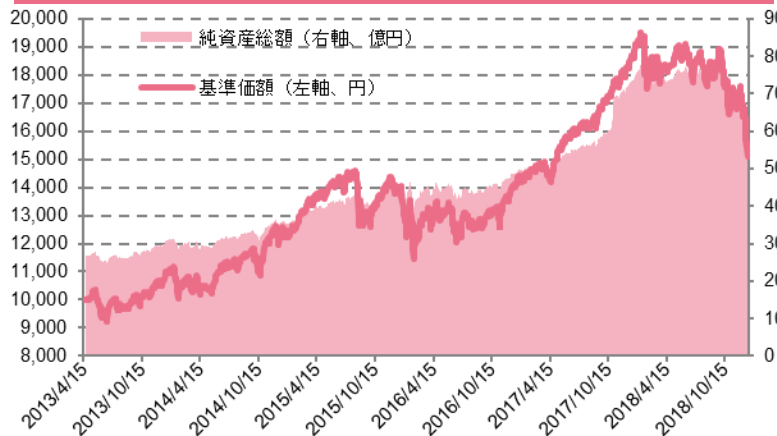
コモファンド

変幻自在ずーっとおまかせ

【12月の運用コメント】

日経平均が下旬に大きく下落したところでアトランティス、TOPIX ETFを追加購入しました。先月値を戻した中小型株ファンドが大きく値を下げたことにより、基準価額は前月比-10.51%となりました。特に、SBIジェイリバイブ、アトランティス等の組み入れ比率の大きいファンドの下落が響きました。いずれにしても、今後も市場の変動幅は大きく、極端な下落後のリバウンドも想定されますので、機動的に運用していきたいと思います。

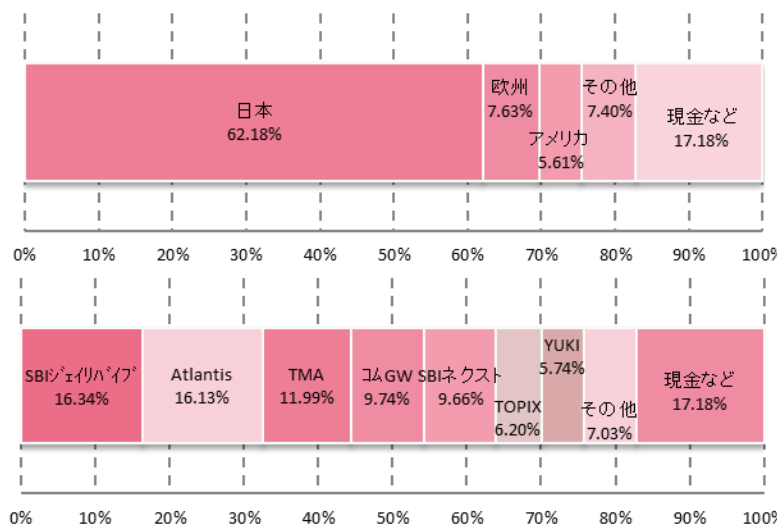
基準価額と純資産総額の推移



コモファンド概況

基準価額	15,563円	信託期間	無期限
純資産総額	6,472百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2013年4月15日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全11本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-10.51%	-17.20%	-15.50%	-16.53%	10.97%	55.63%
				(複利年率)	(複利年率)
				(3.54%)	(8.06%)

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬)	年率1.08%(税抜き1.0%) 組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担 年率1.7±0.4%(税込/概算)
------------------	--

【12月の運用コメント】

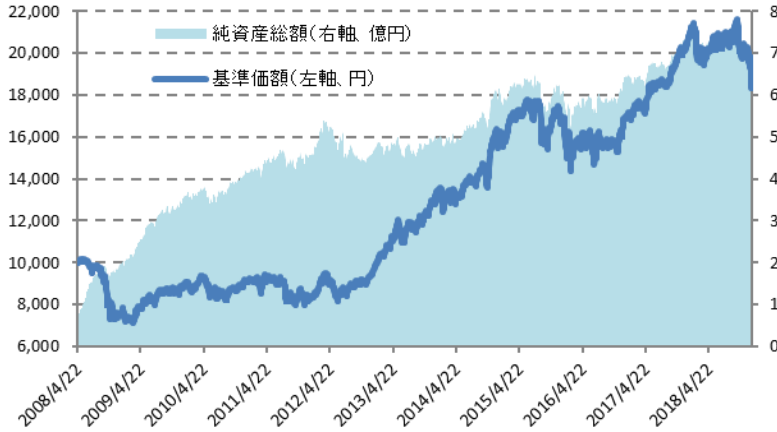
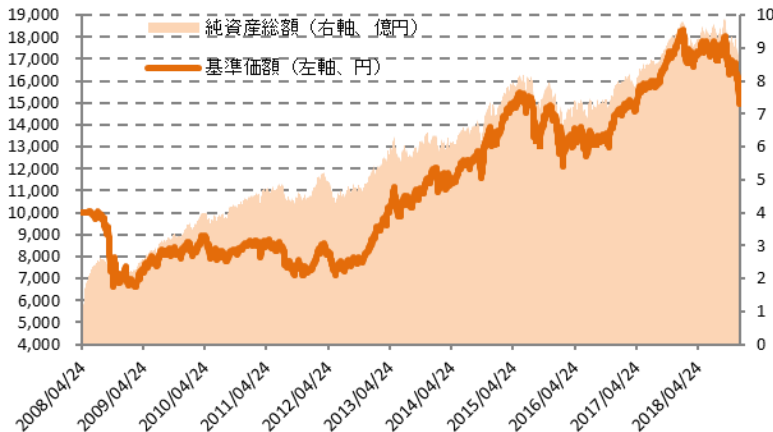
日経平均が下旬に大きく下落したところでTOPIX ETFを追加購入しました。先月値を戻した中小型株ファンドが大きく値を下げたことにより、基準価額は前月比-7.66%となりました。特に、SBIジェイリバイブの下落が響きました。いずれにしても、今後も市場の変動幅は大きく、極端な下落後のリバウンドも想定されますので、機動的に運用していきたいと思います。

【12月の運用コメント】

日経平均が下旬に大きく下落したところでTOPIX ETFを追加購入しました。先月、値を戻したコムジェストのファンドも値を下げたことにより、基準価額は前月比-7.15%となりました。いずれにしても、今後も市場の変動幅も大きく、極端な下落後のリバウンドも想定されますので、機動的に運用していきたいと思います。

基準価額と純資産総額の推移

基準価額と純資産総額の推移



らくちんファンド概況

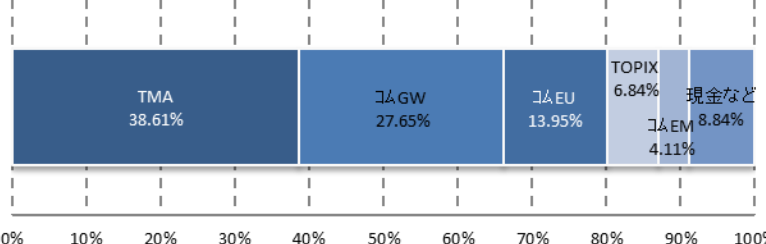
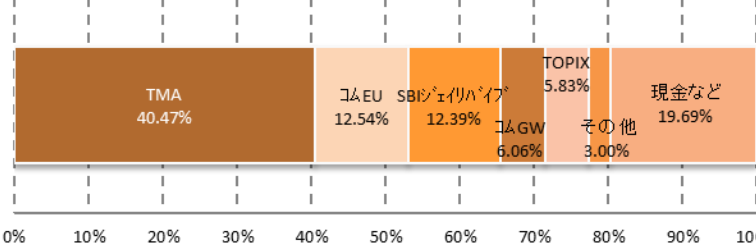
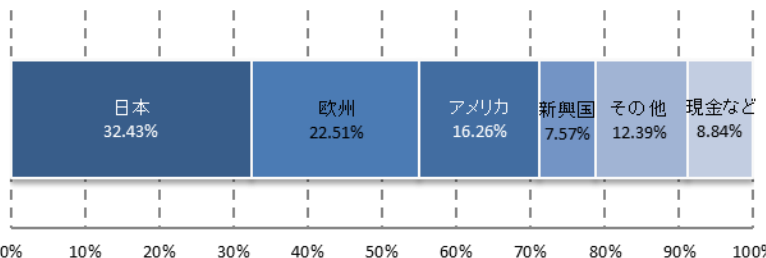
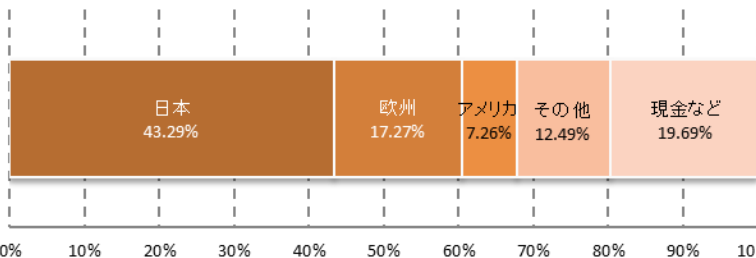
かいたくファンド概況

基準価額	15,436円	信託期間	無期限
純資産総額	855百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月24日	(休業日の場合は翌営業日)	

基準価額	18,765円	信託期間	無期限
純資産総額	655百万円	決算日	毎年2月25日
設定日	2008年4月22日	(休業日の場合は翌営業日)	

資産構成比率(組入ファンド全7本)(上段:国別、下段:ファンド別)

資産構成比率(組入ファンド全5本)(上段:国別、下段:ファンド別)



期間別騰落率(%)

期間別騰落率(%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-7.66%	-13.80%	-11.20%	-13.48%	7.02%	54.36%
				(複利年率)	(複利年率)
				(2.29%)	(4.15%)

1カ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
-7.15%	-12.62%	-8.02%	-9.82%	11.29%	87.65%
				(複利年率)	(複利年率)
				(3.63%)	(6.06%)

ファンドにかかわる費用

ファンドにかかわる費用

運用管理費用 (信託報酬) 年率0.972%(税抜き0.90%)
組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担
年率1.55±0.2%(税込/概算)

運用管理費用 (信託報酬) 年率0.756%(税抜き0.70%)
組入れ投資信託証券も含めた実質的な負担
年率1.4±0.2%(税込/概算)

かいたくファンドおよびらくちんファンドにかかわる共通のその他費用・手数料

信託財産に関する租税、投資対象とする投資信託証券の売買に発生する売買委託手数料及びその手数料に対する消費税相当額等の費用、外貨建資産の保管等に要する費用は、お客さまの負担として、信託財産中から実費を負担します。監査費用、信託事務の処理に要する諸費用等は、純資産総額の年0.108%(税抜0.10%)を上限として信託財産から支払うことができます。

クローバー・フェイスブックから

2018年12月14・22日

★クローバー感謝祭 銀座&大阪

年末恒例のクローバー感謝祭、まず銀座で開催いたしました。30名近くの参加メンバーから、たくさん

の貢物を頂戴しました。イベントは、恒例のクローバー110大ニュース。一億人の

の投信大賞・外国部門一位、たねころ山ツアー、など話題満載。社長の著書「あいのり投資」の共著者 松尾さんも応援に駆けつけていただきました。この本を読んでこられた方も、当日いらっしやいましたので大盛り上がり。



ニュースの最後は、ご愛顧いただいた銀座のこの店舗が年内で閉鎖ということ、ここでのセミナーが今夜限りと発表。ミキシム銀座の皆さま、長い間ご協力ありがとうございました。森さんの指導でクリスマスソング、その後、いきなり大音量の歌唱が始まり、みんなびっくりに。森さんってこんなすごい人だったんだ、となりました。最後は鈴木監査役の一本締めでお開きとなりました。



大阪でも盛大に開催しました。直近の株式相場環境が厳しい中、またお忙しい中、大勢のお客様にご参加いただき、むしろ激励される集まりとなりました。セミナー開始前から、

たくさんの方の差し入れや、社長の著書の購入・サイン会（早々に売り切れ）、会場準備で大賑わい、いままで一番の盛り上がりでした。「行ってもいいですか？」との連絡とともに

参加者が想定外の人数となり、ほぼきれいに飲み物・食べ物が消費されるというすごい展開に。皆さん大変ご満足いただけただようです。「大変厳しい状況ですが、そんな時こそチャンス！一緒に頑張っていきましょう。」というご挨拶をお客様から頂き、感無量のうちに開きとなりました。

★1月のBDケーキ★

☆ピエールエルメのガレットメデリス☆

ベスト王冠ドレッサー賞まちがいなしの監査役 鈴木さんの誕生日月でした♡



新年の抱負



◆皆さんに、「長期投資ー」と言ってますが、個人的にはもともとかなり短気な性格なのです。家内からは、私の「たちまちの成果を求める姿勢（顔）に出てるようです」が、周りの人に、プレッシャーを与えてるとよく言われます。今年の正月休みは、のべ人数40名くらいの方がウチに来て、てんてこ舞いだったのですが、「①できるだけ段取りは人に任す（毎年、ほぼ手作り）で宴会ですが、一部の会食は家内と娘の決めたレストラン）、②自分のペースに合わなくてもせかさない③自分中心に話をせず、人の話を聞く」を心掛けました。いい感じでした。今年は、これでいきます。もちろん**ワインの選別、開栓は誰にも譲りません**でしたが。



磯野昌彦

◆元日の早朝、毎年恒例の日野にある「高幡不動」へ初詣に向かう途中、日の出間もない太陽の輝きが目に飛び込んできました。奥多摩の山並みの先には真っ白い富士山。いつにない清々しさを感じ、ふと、「陽はまた昇る」という言葉が脳裏をかすめました。昨年末から軟弱なマーケットが続いていますが、今後の飛躍のための「**地固め**」の一年になることを期待し今年も邁進して参ります。また、母校が箱根駅伝で念願の初優勝！！ 正月から幸先良く、ワクワクする2019年が幕を明けました。本年も皆様と一緒いつもの「**道**」を

歩ませていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



田子慶紀

◆「ジムに96回行く」昨年の目標は、100回目前の99回を達成。（成果は？）2019年、私の運勢は「用心深くなり冒険はしない」とのこと。それならばと、これまで溜め込んだ宿題を片付けようと、年始から**断舍離**をはじめました。自分にとって「本当に必要なもの」を見つめ直すうとすることが「断舍離」の真意だとか。何が飛び出すか、楽しみです。



森京子

◆2019年元旦。孫にあげるお年玉をテーブルの上に置きっぱなしにしてしまったところ、5歳の孫が、「うわあ！また妖怪ウオッチだ！」とポチ袋を見て大喜び。小学生の孫へのポチ袋も置いていたので確認すると、絵柄が違うからか持っていない。良かったけれど、手渡しでは上げられなかった。今年もその中身には無頓着。じじばばは、その中身が大事。大事な中身だからこそ**真実と本物**を目指したい。



鈴木隆雄

◆クローバーでの「もぐもぐタイム」がとても充実しているため、すっかり糖脂の効果が出てしまいました。成長し脚力のついてきた子ども達が走り出すと、追いつくのには必死です。今年こそ、**糖脂**は控えめに、**投資**はしっかりやっていきたいと思えます。



渡辺友子

◆大河ドラマ「西郷どん」好きが高じて、鹿児島旅行へ行った昨年。今年の大河ドラマ「いだてん」は主に東京が舞台。俊足の神様「韋駄天」は日本橋人形町に祀られているそうで、人形町といえば、私の大好きな東野圭吾さんの推理小説「新参者」の舞台でもあります。近いが故に訪れたことのない人形町。人形町に限らず、趣味のカメラ片手に**ドラマ縁の地を訪れる**1年にするのもいいかな？と思っています。（これが俗に言う聖地巡礼?!）



水沼智子

◆昨年10月にクローバーに入社し、本格的にマーケットに携わることができ、感謝！感謝！の日です。今年はマーケットについての見識をさらに深めることで、少しでもファンド運用のお手伝いできたらと思います。追伸・昨年は15分／月数回ランニングしている自分を内心誇りに思っておりましたが「40分継続しないと意味がない」とのお言葉を樋口さんから頂きました。今年はこの言葉を愛の鞭と心得、己を律し、**体力・精神**の向上に努めたいと思います！（つい、自分に甘くなる今日この頃です…）



韓栄淑

◆**猪突猛進**といいますが、せっかちなわたしはヒールで銀座の街を走りまわっています。目撃されることも多く、猪に見間違えられることも。おしとやかな**モデル歩き**を心がけるようにいたします。



岡本葉月

『ハートで感じる長期投資の始め方』



1月18日(金) 三城ホールディングス 会議室
18:30~20:45 港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング10F

2月2日(土) パリミキ アメリカ村店2Fサロン
13:00~15:20 大阪市中央区西心斎橋2-10-30

定員30名
無料
(交流会参加費
1,000円)
定員35名

平山 賢一 氏
(東京海上アセットマネジメント
執行役員運用本部長)



『ぷらっと銀座で学ぼう会』“はじめての投資は、積み立て型の投資信託で！”



1月25日(金) 当社 会議室
14:00~15:30 東京都中央区京橋3-3-4 京橋日英ビル3F

無料
先着6名

森田久美子 氏
(CFP、
1級フィナンシャルプランニング技能士)



『成長企業への投資プロセス③』



2月1日(金) 三城ホールディングス 会議室
18:30~20:45 港区海岸1-2-3 汐留芝離宮ビルディング10F

無料
(交流会参加費
1,000円)
定員30名

押谷 孫行 氏
(ユキインベストメント代表取締役)



『ベンジャミン・フランクリンが夢中になった“電気の流れとお金の流れ”』



2月8日(金) 東京スクエアガーデン6F
18:30~20:00 京橋環境ステーション内 研修室1
東京都中央区京橋3-1-1

無料
(交流会は未定)
定員40名

小出 雅之 氏
(NPO法人楽知ん研究所理事)



ファンドにかかわるリスク

当ファンドは、値動きのある国内外の株式等に投資する投資信託証券に投資しますので、基準価額はその影響を受け変動します。
投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではありません。投資による利益および損失は、すべて受益者(投資者)の皆様に帰属します。

基準価額の主な変動要因としては、価格変動リスク、信用リスク、流動性リスク、為替変動リスク、カントリーリスク等があります。リスクについての詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ファンドにかかわる費用

当社が扱う投資信託に、購入・換金手数料および信託財産留保金はありません。

当資料のご利用にあたっての注意事項

- 当資料はクローバー・アセットマネジメント株式会社が運用するファンドの運用状況をお知らせするために作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(交付目論見書)等をお渡しますので必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 当資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中に示された意見等は、作成日現在の当社の見解であり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 当社でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。

クローバーから大切なお知らせ

【「平成30年分特定口座年間取引報告書」の発送について】

「特定口座年間取引報告書」は、特定口座を開設されたお客様へ販売会社が作成・交付するものです。
今回「平成30年分特定口座年間取引報告書」を郵送および電子交付(マイページ)しました。
なお、年間一度もご換金(解約)されなかったお客様について郵送および電子交付(マイページ)を省略させていただいております。また、電子交付した年間取引報告書は「閲覧専用」となります。郵送をご希望のお客様は、弊社までお申し付けください。本報告書は、確定申告される場合に必要な書類となりますので、大切に保管してください。

【「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」の発送について】

「取引残高報告書(定期交付)」・「ご投資状況のお知らせ」を郵送および電子交付(マイページ)しました。
「取引残高報告書(定期交付)」は四半期毎に作成され、その期間のお取引を記したものです。今回は2018年10月~12月末までにお取引(売買等)があったお客様および期間中にお取引がなくても残高がある場合には、最後のお取引から1年が経過したお客様が送付・電子交付の対象となっております。

【毎月つみたてスケジュール】

次回引落日は、 **2月5日(火)**
2月分金額変更・中止・再開締切日...1月23日(水)
3月分新規・口座変更締切日... **2月1日(金)**
*毎月つみたてサービスの金額変更・中止・再開については、お電話でも承っております。

クローバー・アセットマネジメント株式会社
(受付時間: 平日9時~17時)

お客様専用通話料無料ダイヤル: 0800-5000-968

E-mail: gyoumu@clover-am.co.jp